

TonerSaver 導入事例

Case No. 008

国立市役所



平均25%のトナーコスト削減を実現。 「TonerSaver の削減スライダーは、 利用者の負担が少なく、面白く使えました。」

◆ 簡単操作で、確実なコスト削減の実現を予感。

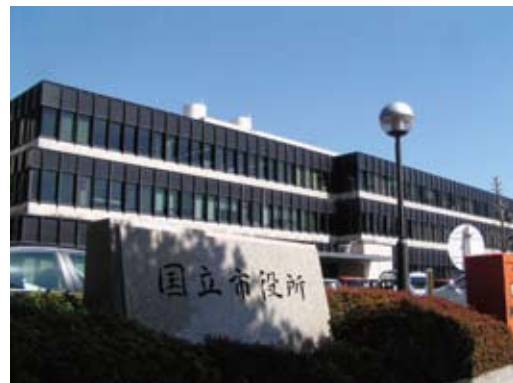
ーTonerSaver 導入のきっかけを教えてください。

最初に TonerSaver の製品紹介を受けたとき、正直なところ、今以上のコスト削減効果は見込めないと思っていました。また、既に庁舎ではプリンターの機能でトナーコストを抑制していたからです。

しかしながら、勧められるまま、TonerSaver の検証を実施したところ、トナー/インク削減率を利用者がコントロールできる「スライダー」は、利用者側の負担が少なく、面白く使えることがわかりました。

実は、従来使っていたプリンターの機能では、一律で印刷濃度が薄くなる機能が故に、一度印刷した後に、薄さが気になり、再度、標準の濃度で印刷し直すというムダ印刷の発生が多々ありました。

TonerSaver は、濃度調整ができ、気にならない程度の薄さに設定できることで、利用者の負担も少なく、確実にコスト削減が見込めたのが導入の決め手となりました。



ー国立市役所では TonerSaver をどのようにお使いですか。

TonerSaver は、庁舎内で、トナーコスト削減の為に利用しています。事務印刷が主な削減対象で、標準の削減率は 25% に設定されていますので、ほとんどの印刷は平均 25%削減で印刷されています。25%削減の印刷物は、印刷品質も高く、以前のように、印刷し直すことはなくなりました。コスト意識の高い職員の中には、資料の内容に応じて個人の判断でさらにトナー削減率を調整している者もいます。

■お話をうかがったお客様
国立市 総務部
情報管理課 情報システム係
日笠山 哲央氏

国立市概要

面積 : 8.15km²

人口 : 74,606 人

(2011年10月1日現在)

市庁舎所在地: 国立市富士見台 2-47-1

URL : <http://www.city.kunitachi.tokyo.jp>

ー検証・導入の手間はいかがでしたか。

導入時もスムーズに行えました。ネットワークを利用したサイレントインストールを行いましたので、非常に簡単でした。窓口業務の多い部署は、後半に回すなど、部分導入を採用したので、混乱なく導入できました。利用者向けには、簡易マニュアルも用意しましたが、導入後の問い合わせもほとんどなく、問題なく利用出来ています。初年度は、ネットワークで管理している端末の導入としていますが、削減効果見込みが見えてきたことと導入後のトラブルもありませんでしたので、来年度はネットワーク管理外の端末にも導入を予定しています。

ーTonerSaver 導入後の効果を教えてください。

1. コスト削減と印刷ログ活用

導入後5ヶ月が経過していますが、平均25%削減を実現しています。導入時から印刷ログを収集しています。現在は、集計のデータの活用は完全にはできていませんが、全ての端末に導入後は、データの公表などコストの見える化を推進しコスト削減意識の向上を図っていきたいと思っています。

2. 職員のコスト削減意識

印刷時に毎回スライドバーが出てくるので、コスト削減意識の向上に繋がると思います。今年、震災による電力不足の夏場、庁舎の照明をLEDに変え、節電を徹底して取り組んでいるので、TonerSaverでの印刷にもコスト削減意識が高まっているものと思われます。

ー国立市について

国立市は、東京都の中央部にあって、東は府中市、西は立川市、北は国分寺市、南は多摩川をはさんで日野市と接しています。

JR 国立駅から南へ真っすぐ伸びるメインストリートがあります。その道の両側のグリーンベルトには、桜といちょうが交互に植えられ、春には桜の花びらのカーテンがまちをピンク色に染めて、秋にはいちょうの葉が黄金色の輝きを放ちます。この景色は新東京百景にも選ばれ、「くにたち」の象徴となっています。

お忙しい中、ありがとうございました。

◆ TonerSaver (トナーセーバー) について

TonerSaver (トナーセーバー) はプリンタードライバーの技術を応用して開発した独自のアルゴリズムを用いて、複合機、及びレーザープリンター専用機のトナー消費量をコントロールします。(年間最大 50% 削減)。導入後は特別な操作をすることなく、高品位な印刷出力を維持しつつ、印刷コストを削減致します。同時に廃棄トナーカートリッジの量を抑制することから、コスト削減と環境保護を同時に実現する革新的なソフトウェア・ソリューションです。

※トナーセーバーは年間ライセンス製品です。ライセンス期限が過ぎた場合は、トナー削減できなくなります。(通常印刷は可)



操作が簡単のため、業務に支障をきたさずトナーコストを削減。導入初年度から投資効果が見込めます。

製品版と同じ機能をユーザー数無制限で利用可能

TonerSaver 評価版 無料 ダウンロード

www.tonersaver.jp

開発元



株式会社 スプライン・ネットワーク
〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2 丁目 16-5
マニライフプレイス渋谷8F
TEL : 03-5464-5468 / FAX : 03-5464-5458
ホームページ <http://spline-network.co.jp>
E-Mail : sales-ts@spline-network.co.jp

お問い合わせ先